

いのちの言の葉2011

富山県教育委員会平成23年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの教室」

富山市立倉垣小学校

平成23年11月17日実施

【いのちの先生】

山本 千紘先生 他協力員8名

・助産師職能委員

【授業の概要】

- 1 助産師について
- 2 あなたにとって一番大切なものは？
- 3 体験学習 ①いのちのルーツ ②お母さんのお腹での赤ちゃんの成長 ③胎児と児童の心音の聞き比べ ④出産について

ぼくたちも、お母さんのおなかの中で、すこしずつ大きくなって、おなかから出る時も、赤ちゃんもお母さんも頑張っていることが分かりました。自分の存在に自信をもって自分を大切にしたいです。最後の言葉「生きているだけで100点満点」に、とても感動しました。

生むときのえいぞうを見て、泣きそうになりました。理由は、2時間も産道を通って、やっと出られたからです。私は、今、3才の弟がいますが、へそのおが、首にまきついて青いかおをして生まれてきました。「生きているだけで100点満点」と言われた時は、本当にそう思いました。

お母さんへ

いのちの授業を受けて思ったことは、命ってすごいなと思うし、ぼくを産んだ母さんも、すごいなと思いました。理由は、おなかの中にいる時は、すごく小さかったのに、こんなに大きくなれたのは、母さんのおかげだからです。これからも、よろしくお願いします。

お母さんへ

ぼくが生まれるまで、しっかり育ててくれてありがとうございます。ぼくを産む時は痛かったです。がまんして産んでくれて、ありがとうございます。これからも、よろしくお願いします。

〇〇へ

〇〇を産んだ時のうれしさ、感動は、今でもおぼえています。私のおなかにきてくれて、ありがとうございます。〇〇が、元気に私のおなかから出てきた時は、今まで生きて中で一番うれしかったよ。そして、毎日、元気に大きくなる〇〇を見て、〇〇にかかわるすべての人に感謝です。これからも成長していく姿が楽しみです。ずっと仲良くしようね。お母さんより

助産師の方の話を聞いて、初めて知ったことがたくさんありました。一つ目は、子供は産道という所から出てくると言うことが分かりました。二つ目は、おなかの中の時から呼吸をしていると言うことが分かりました。私が赤ちゃんのとき、お母さんは、一生懸命私を産んでくれたんだと思いました。家に帰ったら、お母さんに「ありがとう」と言って、いろいろなことを聞いてみたいと思いました。

〇〇へ

〇〇が、私のおなかの中で、小さな心臓をドキドキと動かして「元気ですよ」と聞いた時のうれしかったこと。今でも、思い出だけで胸が一杯になります。今では、けんかをしたり、いろいろありますが、〇〇が元気で育ってくれることを、毎日願っています。せっかくいただいた命、大事にしようね。